



## THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA-NORTH

第2770地区 第8グループ 越谷北ロータリークラブ

世界に希望を生み出そう

2023-24 年度国際ロータリーテーマ 「世界に希望を生み出そう」 RI 会長 ゴードン R. マッキナリー

2023-24 年度越谷北 RC 会長提言 「奉仕の心でつなぐ希望の輪」 越谷北 RC 会長 大濱 裕広

- 例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
- 例会場 越谷市千間台東インペリアルビル 4階
- TEL 048 (975) 9898
- FAX 048 (977) 3741
- 創立 1976年5月11日
- 会長 大濱 裕広
- 副会長 小宮山 大介
- 幹事 市川 洋和
- 会報委員長 近藤 慎悟

## 第2328回 例会記録 No. 37

令和6年5月29日

司会: 長谷川 真也 編集: 近藤 慎悟

## 会次第

1. 点鐘
2. ロータリーソング 「手に手つないで」
3. 会長挨拶
4. 幹事報告
5. 引継ぎ例会
6. 出席報告

全委員会

## 【次回例会案内】

令和6年6月12日(水)

クラブビジョン・戦略計画唱和

ロータリーの目的

3分間ロータリー情報

会員卓話「私の趣味について」

卓話者: 櫻井 保彦 会員



引継ぎ例会は、市川幹事が司会をしました。

## 会長挨拶



大濱 裕広 会長

皆様こんにちは。本日はゴミ0運動が中止となり、通常例会になりました。皆様の中にはご予約がある中、例会に出席いただきましてありがとうございます。

本日の例会は小林プログラム委員長と検討した結果、次年度に向けて引継ぎを兼ねた例会とすることにいたしました。

その前に先日皆様にお送りしました、梨本ガバナー辞任の件で、地区から送られてきた通知書とその経緯についてですが、先週17日にその説明があったのですが、かなり紛糾した状況で、クラブによっては意見書を出すところも出てきました。皆様にはご覧いただいたと思いますが、この件に関して地区又は今回の発起人であります、細渕直前ガバナーに対してご意見があれば私よりお伝えしたいと思います。よろしくお願いたします。

現年度の委員長より、次年度に向けて反省点や注意事項、変更点などをお話頂ければと思います。時間が限られていますのでスムーズな進行で皆様のご協力をお



願いいたします。

会長としての引継ぎに関しては、私と市川幹事、江口エレクト、伊藤副幹事と4人で会計を含めた引継ぎをいたしました。次年度に向けて、今予算を組んでいる最終段階ではありますが、当クラブの予算については地区の分担金や様々な会合の値上げが重なるなどの負担増もあり、クラブの事業予算については同じような委員会予算にすると、会員が50名を割ると、新規会員の増強がなければ赤字になる状況です。今43名ですので7名分の約200万円が足りないこととなります。

増強活動は本年度も今井委員長を中心に異業種懇親会などを開催し、ロータリーの勧誘活動は積極的に行われていますが、次年度もそのような中で増強の引継ぎをよろしくお願ひしたいと思います。

また、来るべき50周年を迎えるにあたって、今後の事業の内容、予算、周年積立金などの打合せが必要となります。先日の越谷南クラブの50周年式典は受益者負担を多くして、クラブの負担を極力抑えて予算を組んだりしておりました。それでも、ここ数年の食事代や人件費などの価格の高騰である程度の積み立ては必要かと思ひます。

様々な課題がありますが、本日の引継ぎに際して、注意点や、改善点、変更点などを受けて、より良いクラブ運営ができるように50周年を前に準備できればと思ひます。本日の卓話とさせていただきます。

### 幹事報告



市川 洋和 幹事

(地区より)

・先週も報告しましたが、越谷ロータリークラブの落語会に参加希望される方は早めにご予約下さい。

(クラブより)

・先週お休みになられた会員様へ、国際奉仕委員会よりバリの土産のカシューナッツを預かっております。事務局に置いてありますので、お持ち帰り下さい。

### 引継ぎ例会



クラブ活性化委員会 関 雄二郎 委員長

クラブ活性ということで会員増強を掲げて参りました。その下に退会防止とありますが、会員増強については、皆様のお力添えの下で着々と会員が増えていくことができていると感じております。また、例会の活性化ですが、コロナが明けて、大濱会長や市川幹事が先頭を切って、予算が限られている中、クラブ事業の参加率も上がって、無事活動ができているのかなと考えております。

最後にクラブビジョンについては、意識を高めて、ハラスメント等間違いのないように、ロータリアンとして恥じないよう行動できればと考えております。



会員増強維持委員会 今井 英治 委員長





## 2023-24 Weekly Report



District **2770** ROTARY INTERNATIONAL

引継ぎとしまして、本年度3名の増員ができました。関さんからのご紹介で2名、関森さんからのご紹介で1名です。本年度も昨年同様、異業種懇親会という形で、今現在も12名、私の方で候補者リストを持っております。次年度は渡辺委員長へ気持ちよく引き渡しができるようにしていきたいと思っておりますので、宜しくお願いします。

なかなか予算が取れない委員会なのですが、実際親睦などの活動をやっていると見えない経費が結構かかっているのではないかなと感じております。予算があれば、もう少し予算を頂いて、異業種交流会も可能なら年2回程度行ったりすると良いです。

### IT推進・会報委員会 近藤 慎悟 委員長

本年度も例年に続き、紙ベースで記録として読みやすい会報の作成を行っています。また、大濱会長の意向により、越谷北RCのホームページの更新頻度をあげており、毎週最新の状態となっています。クラブの行事もコンテンツページを作成して残してあります。

IT推進の方では、出席会場運営委員会の櫻井委員長と協力し、デジタル人材の育成に成功しております。また、全体の連絡網としてLINEグループを作成しました。次年度以降は、公共イメージ部門としての発信もできますので、是非うまく使用して頂ければと思います。



### ロータリー情報雑誌委員会 大島 直幸 委員長

他クラブ活動の情報を発信するということで、ガバナー月信やロータリーの友からお伝えさせて頂きました。発表の順番としては、ロータリー歴の浅い方から、なるべく調べて少しでも知識になって頂ければと言う想いでやっ

てきました。ロータリーの知識を少しでも増やすことに役立てられれば良いのかなと思います。



### 親睦活動委員会 大熊 正行 委員長

本年度は7月の出陣式から順調に親睦事業をこなして参りました。いよいよ来月の最終例会が最後となりますが、今日現在多数の参加者の方に意思表示を頂いております。

本年度は全ての事業において、昨年度より減額されております。致し方ないことですが、限りなく50名に近い会員数に増強して行かないとなかなかクラブの運営が厳しいかなという状況が続くと思います。

本年度はおかげさまで、会長の意向をできるだけ反映した中で、皆様からも寸志やご協力を頂きましたので、なんとかやってこられました。次年度はどのようになるかわかりませんが、できるだけ多くの皆様に参加して頂きたいという事と出欠の連絡、また、出席できない場合はお気遣い頂けたらありがたいと思います。



### 出席会場運営委員会 櫻井 保彦 委員長

まず年当初、今までなかなか操作の担い手の少なか



った ZOOM のメンバー内での輪番制での運用を目指すために ZOOM 運用マニュアルを作成しました。私はサポートに徹し、マニュアルを用いながら委員会内での選抜メンバーによる操作を行っていただきました。最初の頃なかなか慣れなかった操作も、中盤は各々が聞くことなくマニュアルを見ながら運営することが出来るようになりました。

出席・会場運営委員会のメンバーは何度か経験したことはありましたが、担当月での司会の担当など偏ることが多く、今年度は年当初に ZOOM の輪番制の担当を確定すると同時にすべての例会の司会・出席担当者を決め、いつでもスマートフォンから確認出来るように、クラウド上にあげ、グループ LINE 内にノートでアドレスを共有しました。

また、IT 推進・会報委員会の近藤委員長と越谷北ロータリーグループ LINE を立ち上げ、例会案内・出欠確認・クラブ案内等を LINE で行う環境を整備中です。こちらは今後も利用方法等で整備も必要かと思っておりますので次年度小林委員長に引き継ぎたいと思っています。

それと移動例会時に首下げ式のネームプレートの用意が必要な場合もあり、今までなかったメンバーの分を作成しました。こちらは色々な場面での利用でフォーマット等が揃っておらず、今後の課題かと思っています。

メンバー皆様のおかげでとてもスムーズに運営が出来たと思っています。1年間ありがとうございました。後1ヶ月よろしくお祈いします。



プログラム委員会 佐藤 要 副委員長

皆様のご協力もあり、予定通りに様々なプログラムを実

行できたと思っております。1年間ありがとうございました。



職業奉仕委員会 鈴木 英男 委員長

四つのテスト、ロータリーの目的、ロータリアンの行動規範に関しましては、それぞれ担当を決め実施してきました。社会奉仕フォーラムにつきましては、1月17日に地区職業奉仕委員会をお呼びし勉強とさせて頂きました。

また、職場見学につきましては10月25～26日、プログラム委員会、親睦活動委員会の協力を得まして、富士スピードウェイ、富士モーターミュージアムの見学をさせて頂きました。

職業奉仕の勉強会は、入会3年未満の方につきましては来週例会を終わったあとに実施させて頂く予定でございます。

職業奉仕フォーラムですが、地区の方を呼ぶのではなく、やはりクラブ独自でテーマを決めて、皆で意見を出し合いながら進めた方が良かったのかなと反省しておりますし、次年度でも検討して頂ければと思います。



社会奉仕委員会 深野 秀樹 委員長





## 2023-24 Weekly Report



District **2770** ROTARY INTERNATIONAL

社会奉仕は知っての通り継続事業なので、今年一年間で予定表というのを個人的に作りました。次年度の大塚委員長に渡してあります。2月6日から越谷市民まつりの会議が始まり、4月、5月と盛り沢山の内容になっております。

ジュニア甲子園の決算の報告です。例年結構な金額で開催していたのですが、本年度は37万円(▲20万円)で開催できました。あと一つ削るとしたら、キャプテンマークとM球8ダースが8万円かかるので、各学校から持参をお願いしますと30万円弱で開催できるようになります。引き続き皆で知恵を絞って、寂れた大会にせずに進められたらと思います。また、越谷東クラブの野球大会も参考にできます。我々は賞状や優勝旗が越谷東クラブの大会に比べると断然多いです。越谷東クラブは優勝から3位までのトロフィーのみであっさりしており、この辺りを失くして行くのもありなのかなと思っております。

越谷市民まつりの方も、我々の会としては15万円の決算のためそんなに問題ないのかと思います。その代わり、懇親会でかなりの予算が出てしまいます。懇親会をうまく考え検討した方が良いかと思います。

一年間やってきて、この2つが大体大きな事業です。現時点ですでに動く必要があり、夏を越すぐらいまでが勝負なのでがんばって頂きたいと思います。

最後に、いつも頂いているスマイルの紙ですが、これは太田会員からのご有志で頂いております。枚数が限られておりますが、しっかりお支払して行く方が良いと思いますので検討をお願いします。



国際奉仕委員会 須賀 篤史 委員長

本年度はバリ島への奉仕事業という事で、一発だけ頑張るような形でした。このため1年半前から積立等準備をしました。今回、委員会メンバー全員に旅行へ参加して頂きまして、ご家族含め23名となります。こんなに多い人数で行けたのは近年なかったと思います。来年におきましては、50周年に向け姉妹クラブを検討するということで台湾に行かれると聞いています。本年度の委員会とは趣向が変わってくると思いますが、出来るだけ早めに日程を決め、メンバーを募るのが良いと思います。

出来なかったことをあえて言うならば、国際大会への参加です。各クラブのSNSを見ていますと、越谷クラブや東クラブは数名で行かれているみたいですので、次年度はタイミングが合えば国際大会に行くのも検討して良いと思います。



青少年奉仕委員会 渡辺 裕介 委員長

すでに次年度の吉田委員長には1年間のデータを渡しております。青少年奉仕としまして、昨年5月、コロナが第5類に分類された時から、事業をやるかやれないかを含めて手探りで進めました。会長幹事と相談しながら交換事業も走れたわけですが、結果的に事業をすべてできたのが良かったと思います。

一番大事だった3750地区との研修・送り出し事業では、会長幹事含め委員会全体で協力しないとできなかったなと思います。非常にチームワークが必要な委員会であると感じました。

次年度にもやるかやらないかはまだ不透明ですが、送り出しの予算が1人35,000円だったのに対し、今回蓋をあけてみたら1人65,000円発生しています。獨協



## 2023-24 Weekly Report



District **2770** ROTARY INTERNATIONAL

のインターアクトが2名行く予定だったのですが、1名キャンセルがあったので遂行できたという事実があります。予算について見直した方が良かろうと思います。



ロータリー財団委員会 高橋 忠克 委員長

本日時点、年次基金目標の方が100%達成しました。皆様協力ありがとうございました。



米山記念奨学委員会 関 雄二郎 副委員長

米山記念奨学委員会は過去の予算が50,000円ぐらいでしたが、最近では100,000円にあがっています。それでも市川幹事に確認しますと、50,000~60,000円足りない可能性があるというのが現実です。

米山記念奨学生はクラブのメンバーの一員ということで活動してもらっています。本年度は黒田さんがカウンセラー、次年度は中村さんにやってもらうのですが、お金がかかることです。財政が厳しい中予算をあげていくことは難しいと思いますので、人を育てるという意味で皆様にもご理解頂き、自分たちだけが負担して面倒みているということではなく、クラブ全体でやれば良いと思っています。



会計 市川 洋和 幹事(代読)

3点ございます。

1点目、各委員長は予算通り執行されました。

2点目は、整理された会計報告がされて厳格な対応をして頂きました。

3点目、次年度繰越金が概算50万円と認識している中で40名の会員と50名との会員での収入が大きく変わります。それに相応した年度計画を立案すべきと考えます。



浪江友好委員会 大島 直幸 委員長

今年、浪江RCへは私共の方から表敬訪問を行いました。また大濱会長の希望もあり、観桜例会でご招待させて頂きました。サクラは咲きませんでしたが、しっかりと今年は親睦を深められたと思います。

来年は浪江さんからガバナー輩出、再来年はうちも50周年となりますので、引き続き次年度の委員長さんにも浪江さんと友好をしっかり結んで行って頂ければと思います。





スマイル報告 

(質疑応答)



太田会員

「コロナでオンライン例会が始まったわけですが、これについては次年度会長、出席の方はどのように考えているのか。時代の流れとしてオンラインはしょうがないのかと思いますが、やはりロータリーは例会場に出てきて親睦を図るべきだと思います」



江口エレクト

「私も例会場で皆様と顔を合わせて例会をやる。これが一番交流も深まり親睦も深まるというのは同じ意見です。オンラインに関しては、今年と同じで次年度に引き継ごうと考えています。やはり、どうしても都合で例会場には来られない方がいます。ただし、車での移動中であつたり、外出先であつたり、そこから参加するということは可能だという会員がいるのも聞いております。出席できるということに関しての選択肢を続けるという観点で継続したいと思っております。ただし、皆様には出来るだけ例会場に来て頂きたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします」

・残り1か月となりました。皆様のご協力に感謝です。

大濱 裕広

・本日引継ぎ例会、宜しくお願いします。

大濱 裕広

・本日も宜しくお願い致します。

大濱 裕広

・本日は引継ぎ例会となっております。皆様よろしくお願  
いします。

市川 洋和

・いよいよ年度変わり、整理に準備頑張りましょう。

小林 操

・引継ぎ例会よろしくお願  
い致します。

太田 靖彦 青木 清 江口 公晴

・本日宜しくお願いします。

松井 昭夫 佐藤 要 渡辺 裕介

伊藤 純

・大濱年度もあと一か月です。最後まで突っ走りましょう。

大熊 正行

・爽やかな日和です。本日例会宜しくお願い致します。

中村 隆雄

・スマイル担当の皆様、いつもありがとうございます。

小宮山 大介

・世界平和の為に。

高橋 忠克 関 雄二郎

## 出席報告

会員数	43名
出席者	31名
出席率	81.6%

